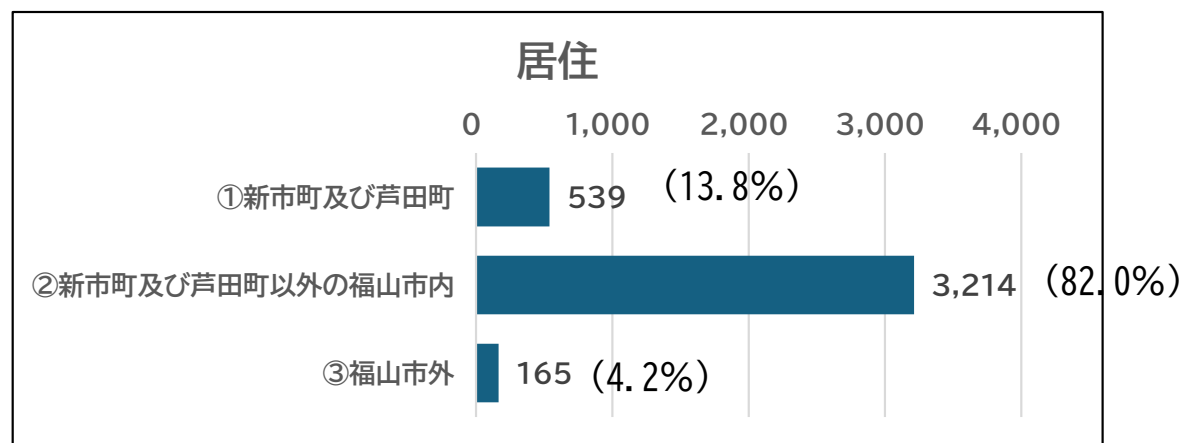


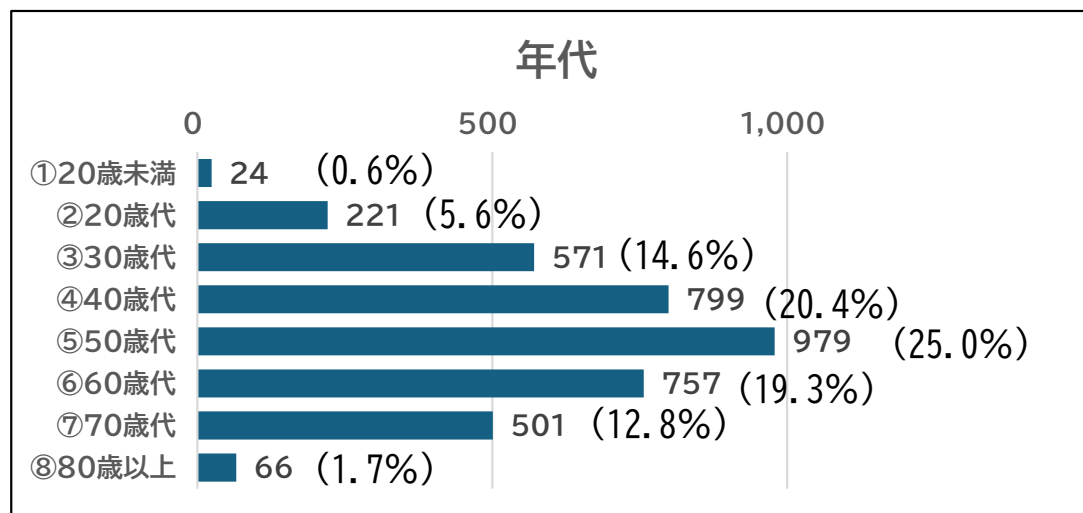
1 LINEアンケートの結果

- 実施期間 2026年(令和8年)5月29日～6月4日
- 回答件数 3,918件
- 実施媒体 福山市公式LINE
- 目的 「かわまちづくり計画」の認知度向上を図るとともに、地元中心の意見に加え、より多様な意見を計画に反映するため。

設問1) あなたの居住地域について、当てはまるものを次から選択してください。

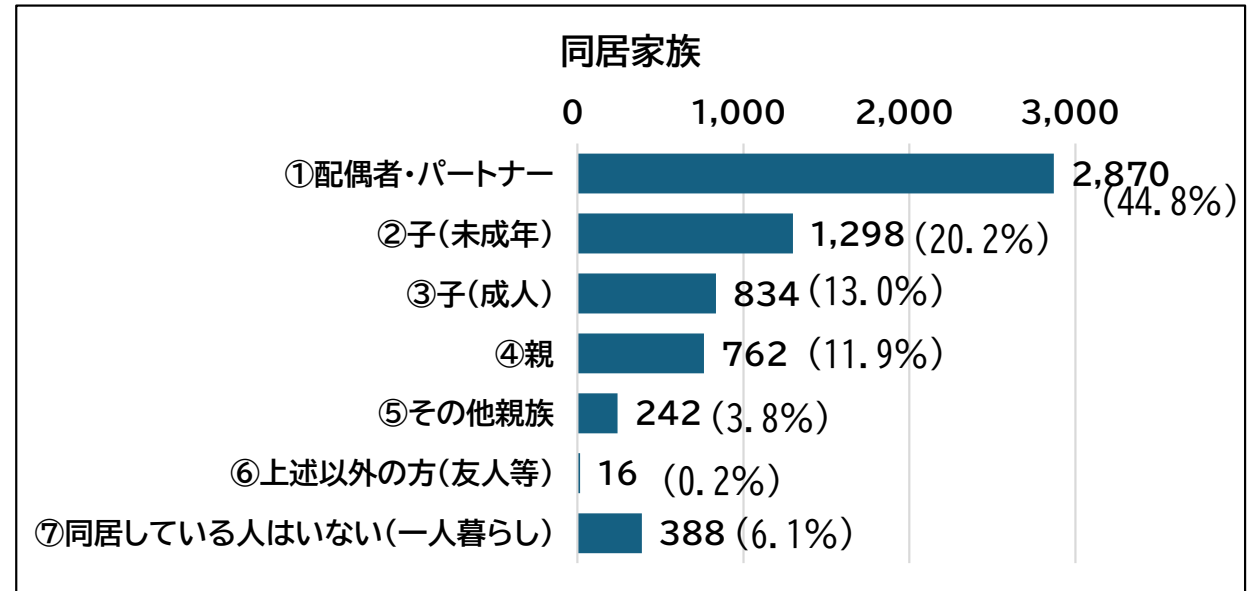


設問2) あなたの年齢について、当てはまるものを次から選択してください。

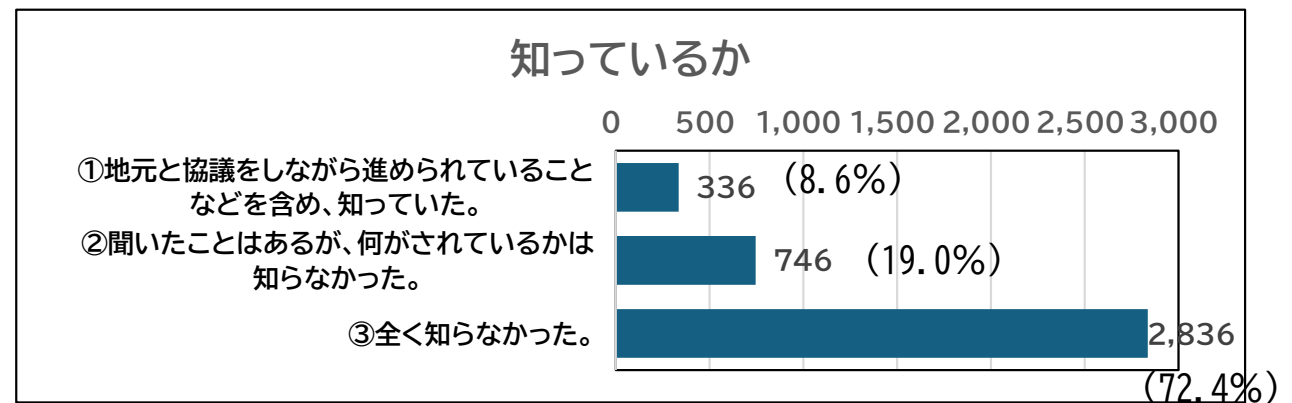


1 LINEアンケートの結果

設問3) あなたが同居されている方で該当するものをすべて選択してください。

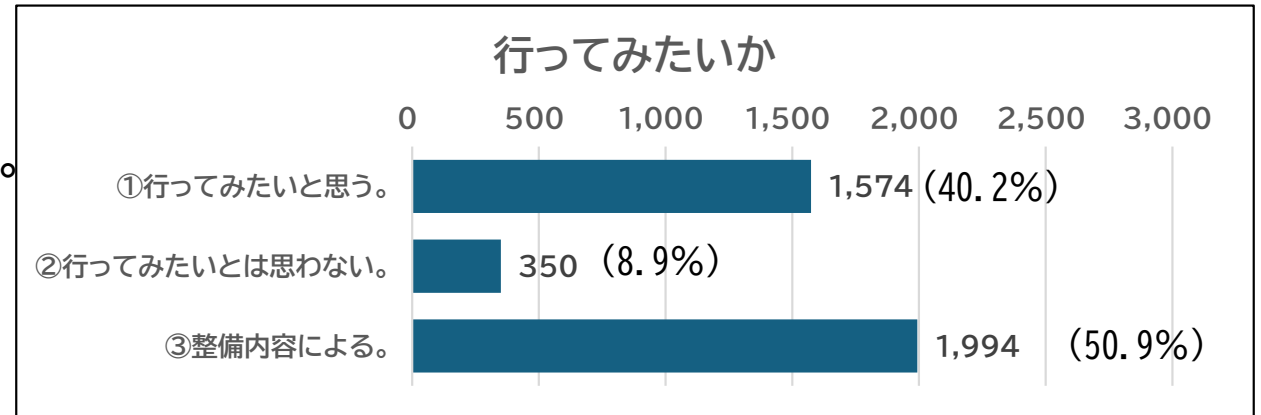


設問4) (仮称)新市地区かわまち広場整備に向けた検討が進められていることを知っていましたか。

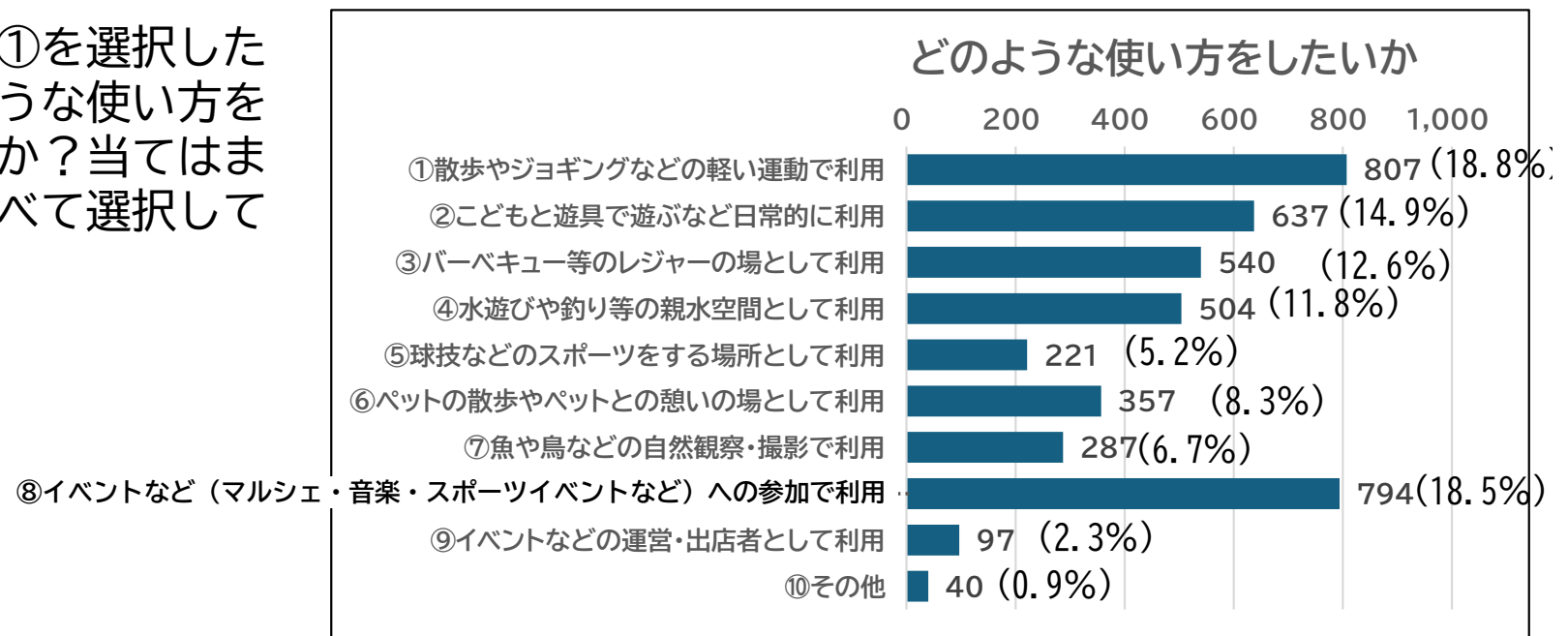


1 LINEアンケートの結果

設問5) (仮称)新市地区かわまち広場が整備された場合、行ってみたいと思いますか。

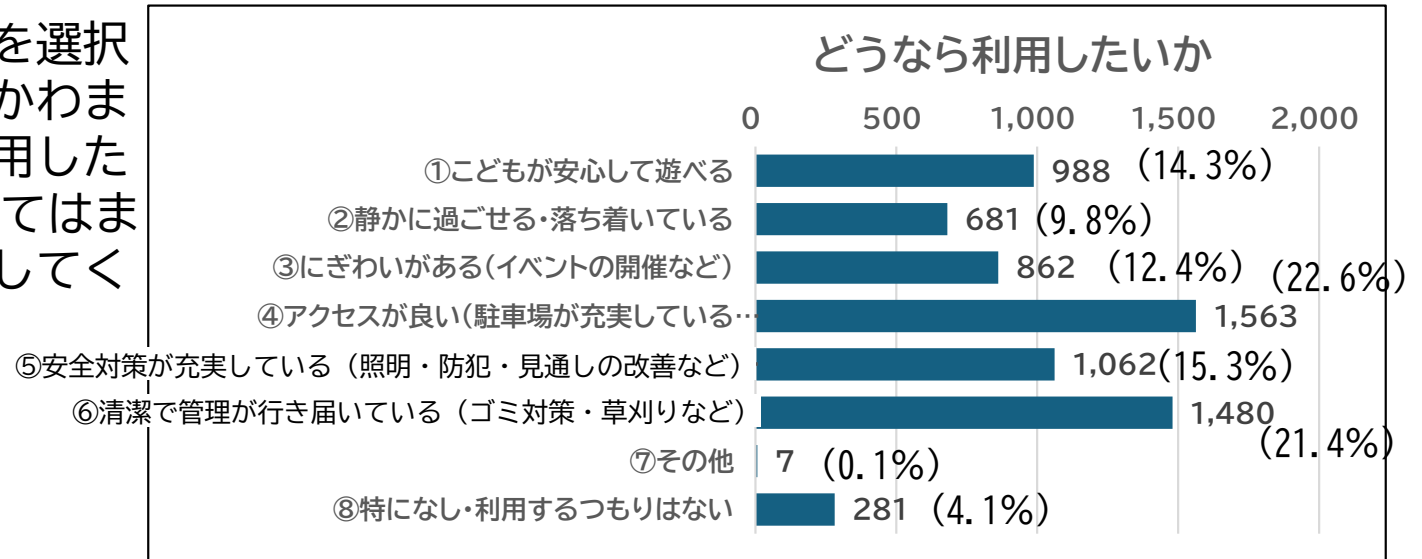


設問6) (設問5で①を選択した方) どのような使い方をしたいですか？当てはまるものをすべて選択してください。

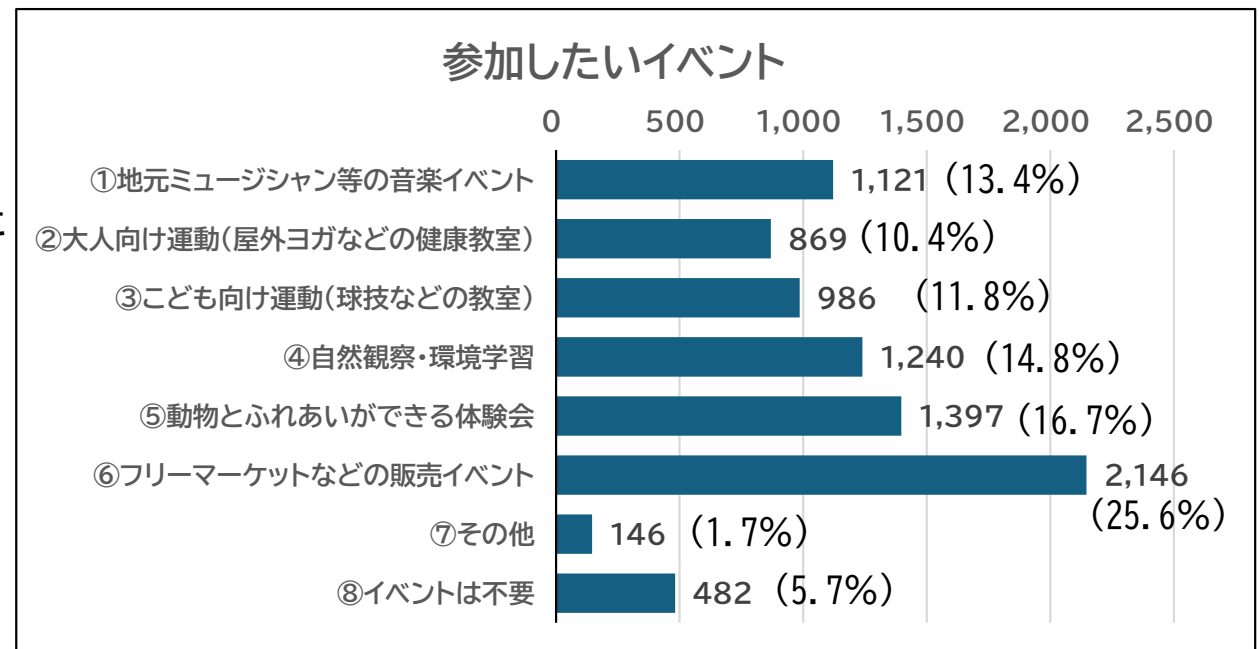


1 LINEアンケートの結果

設問7) (設問5で②又は③を選択した方) どのようなかわまち広場になれば、利用したいと思いますか。当てはまるものをすべて選択してください。

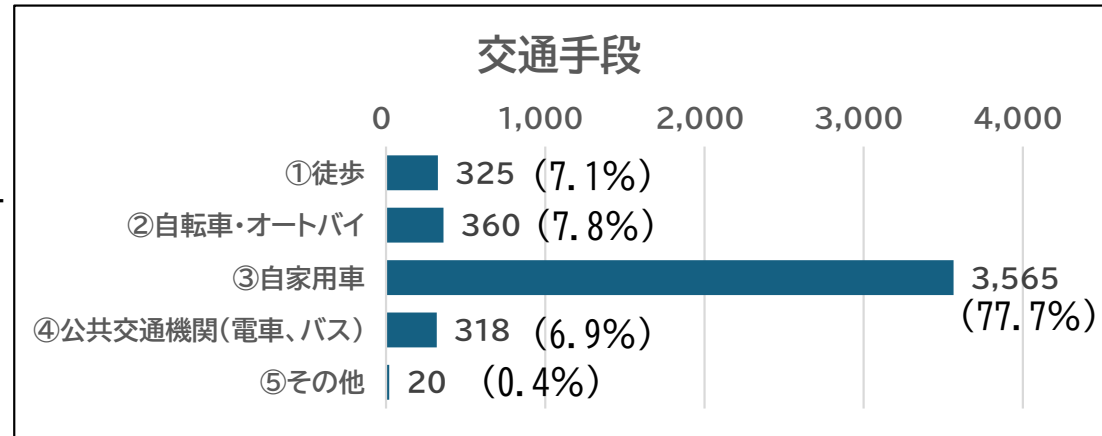


設問8) (仮称)新市地区かわまち広場でイベントが開催されるとしたら、どのようなイベントがあれば参加したいと思いますか。当てはまるものすべて選択してください。



1 LINEアンケートの結果

設問9) (仮称)新市地区かわまち広場を利用する場合、どのような交通手段をお考えですか。当てはまるものをすべて選択してください。



【LINEアンケートの結果を踏まえて】

◆計画について、全体の回答者の72%は「全く知らなかった」であったことから、効果的な情報発信を行う必要がある。

このアンケート調査も計画を知ってもらうきっかけになった。

◆「整備内容による」も含めて行ってみたいと回答した方は、90%以上であり、かわまち広場への期待は大きい。

◆整備内容については、使い方がウォーキングやジョギング、ペットの散歩などの「日常使い」と「イベント」の両立が求められている。

◆にぎわいの創出のためニーズの高いイベントが求められており、実証実験を行うとともに、広場の整備案が適しているかなど検証する必要がある。

◆交通手段が自家用車77.7%でほとんどであるため、駐車場の必要台数も精査する必要がある。